

科目名	情報通信工学総合演習				英文表記	Information and Communication Engineering Exercise	H22年 6月16日
教員名：野口健太郎、兼城千波 技術支援：							修正
対象学科	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
情報通信システム工学科	4年	選択	学修	2単位	演習	通年	
目 標	1. プログラムの基礎を理解し、課題を考えることができる。 2. 情報通信に関わる数学の基礎的解析ができる。 3. アナログ回路、デジタル回路の基礎を理解し、特性を解析できる						
高 専 目 標	1	2	3	4	JABEE プログラム名称	情報通信システム工学プログラム	
	○		◎		JABEE プログラム教育目標	A-2, A-4, B-1, B-2, B-3 C-1, C-3	
授業概要、 方針、 履修上の注意	これまで講義で学習してきた内容（プログラミング、離散数学、電気回路、電子回路など）						
評 価 方 法	授業中に行う演習問題（20%） 定期試験（80%） 再試験は行わない。						
教科書・教材	配布資料						
参 考 図 書	これまで講義で使用した教科書						
授 業 計 画							
授 業 項 目	時 間	授 業 内 容					
1. 電気回路演習（1）	2	直流回路（直列回路、並列回路、素子の合成）					
2. 電気回路演習（2）	2	直流回路（各端子電流電圧）					
3. 電気回路演習（3）	2	直流回路総合演習					
4. 電気回路演習（4）	2	交流回路（合成インピーダンス）					
5. 電気回路演習（5）	2	交流回路（周波数特性）					
6. 電気回路演習（6）	2	共振回路					
7. 電気回路演習（7）	2	電気回路総合演習 1					
8. 電気回路演習（8）	2	電気回路総合演習 2					
9. 電子回路演習(1)	2	トランジスタ回路					
10. 電子回路演習(2)	2	小信号等価回路					
11. 電子回路演習(3)	2	増幅回路の入出力特性					
12. 電子回路演習(4)	2	増幅回路の周波数特性					
13. 電子回路演習(5)	2	論理回路（ブール代数とその演算）					
14. 電子回路演習(6)	2	論理回路（論理回路設計）					
15. 電子回路演習(7)	2	電子回路総合演習					
前期末試験	2	前期の学習項目の理解度を確認する。					
16. 計算機工学演習（1）	2	2進数，論理回路					
17. 計算機工学演習（2）	2	順序回路					
18. 計算機工学演習（3）	2	コンピュータアーキテクチャ					
19. 計算機工学演習（4）	2	離散数学					
20. 計算機工学演習（5）	2	計算機工学総合演習					
21. ソフトウェア演習（1）	2	アルゴリズム					

22. ソフトウェア演習 (2)	2	データ構造	
23. ソフトウェア演習 (3)	2	大規模ソフトウェア演習	
24. ソフトウェア演習 (4)	2	大規模ソフトウェア演習	
25. ソフトウェア演習 (5)	2	大規模ソフトウェア演習	
26. 科学技術文章演習(1)	2	文献検索演習	
27. 科学技術文章演習(2)	2	文書作成技術演習	
28. 科学技術文章演習(3)	2	文書作成技術演習	
29. 科学技術文章演習(4)	2	科学技術文章総合演習	
30. 総合演習(3)	2	総合演習	
学年末試験	2	後期の学習項目の理解度を確認する.	
学習時間合計	60	実時間	50

学修単位における自学自習時間の保証 (レポート頻度など)

配布資料の予習・復習、例題、演習問題 (30 時間 : 各週 1 時間)